

平成30年7月11日

報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

**大村智特別栄誉博士「2015年ノーベル医学・生理学賞」受賞記念
「山梨大学大村智記念学術館」完成披露記念式典（お知らせ）**

本学では、2015年にノーベル医学・生理学賞を受賞された本学卒業生・大村智特別栄誉博士を讃え、そのご功績を末永く顕彰するため、甲府西キャンパス正面入口付近に、大村博士縁の品々などの展示コーナーや150人収容の記念ホールを設けた「山梨大学大村智記念学術館」を建設いたしました。

これを記念して、大村博士をお迎えし、同学術館の完成披露記念式典を挙行いたします。また記念イベントとして、2012年にノーベル医学・生理学賞を受賞された山中伸弥京都大学iPS細胞研究所所長をお招きし、両者がノーベル賞受賞への道の本音で語り合う特別対談を開催いたします。なお、本対談の聴講対象者は、本学学生、教職員等であり、一般の方の視聴はできません。

つきましては、取材方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 「山梨大学大村智記念学術館」完成披露記念式典

日 時：平成30年7月19日（木）15時00分～15時45分

会 場：甲府西キャンパス M号館 M-12教室

※ 式典終了後、同学術館正面へ移動し、テープカットを行います。

2. 大村智博士 × 山中伸弥博士 ノーベル賞受賞者 特別対談

日 時：平成30年7月19日（木）16時00分～17時00分

会 場：甲府西キャンパス「山梨大学大村智記念学術館」2階 大村記念ホール

対談内容：ノーベル賞受賞者が語る ―本音で語るノーベル賞への道―

（ノーベル賞に至る道、現在の日本の学術研究、若人へのメッセージ等）

※ 当日13:00以降、同学術館を観覧（写真撮影可）できます。

ご希望の方は、事前に問合せ先のメールアドレスにてご連絡下さい。

問い合わせ先

山梨大学総務部総務課広報企画室

電 話：055-220-8005 E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

地図

記念式典会場 (M号館 M-12教室)

テープカット (1階 正面玄関)

特別対談会場 (2階 大村記念ホール)



駐車方法

- ① 総合案内所で「駐車パスカード」を受領してください。
- ② ローソン南側の南門のゲートから構内に入り所定の場所に駐車してください。

大村智記念学術館

【経緯】

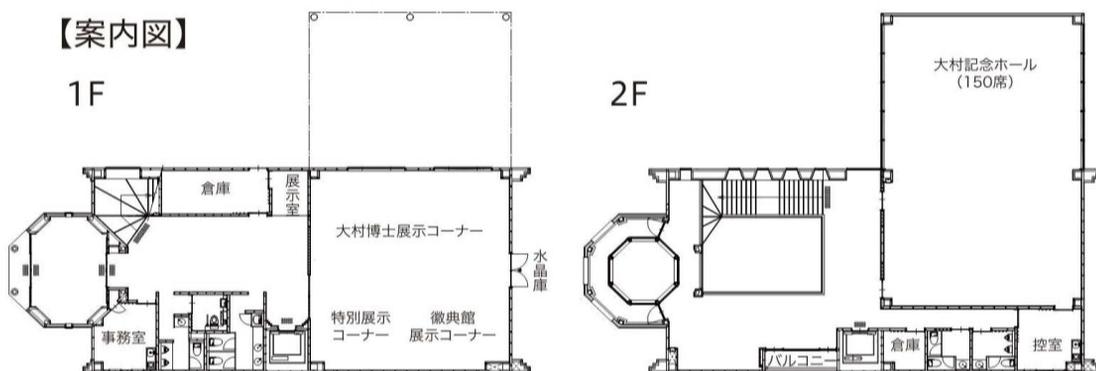
1958年(昭和33年)に山梨大学学芸学部(現教育学部)を卒業された大村智(おおむら・さとし)博士が、2015年(平成27年)12月にノーベル医学・生理学賞を受賞されました。山梨大学では、これを機に「山梨大学大村智記念基金」を設立し、大村博士の偉業を称え、そのご功績を末永く顕彰するため「大村智記念学術館」の創設を目指してまいりました。

武田神社へ真っ直ぐに向かう武田通り沿いに完成した大村智記念学術館の建物入口は、山梨大学教育学部の前身、江戸昌平黌の分校として創設された「徽典館」2代目校舎(1884年(明治17年)再建)の八角三層を模したデザインとしています。

大村智記念学術館1階では、大村博士の業績やノーベル賞受賞に関する貴重な品々を展示するとともに、山梨大学の歴史や学術・文化的資料などを展示し紹介しています。また、2階には、学生・教職員・同窓生をはじめ地域の皆様も利用可能な大村記念ホールを設置しています。

地域の基幹的の大学として「地(知)の拠点」の役割を担う山梨大学において、「大村智記念学術館」は地域コミュニティの中核的存在となり、学術・文化・芸術の創造と発信の拠点として、山梨大学の新たな歴史を刻む象徴的な建物となります。

【案内図】



竣工日:2018年(平成30年)6月15日

規模:鉄骨2階建て

面積:建築面積;365.87㎡(110.7坪)、延べ面積;570.27㎡(172.5坪)

特徴:直接膨張方式地中熱ヒートポンプによる冷暖房空調システムを導入